



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月4日

上場会社名 株式会社 ニッチツ

上場取引所 東

コード番号 7021 URL <http://www.nitchitsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松原 祐生

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役 管理本部長兼 経営管理部長 (氏名) 艸薙 望 TEL 03-5561-6200

四半期報告書提出予定日 2022年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,985	0.8	42	222.7	72	12.7	69	43.1
2022年3月期第1四半期	1,969	13.2	13	76.3	64	17.3	48	2.9

(注)包括利益 2023年3月期第1四半期 107百万円 (202.8%) 2022年3月期第1四半期 35百万円 (54.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	33.40	
2022年3月期第1四半期	23.42	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	14,995	10,935	72.9	5,277.29
2022年3月期	14,986	10,860	72.5	5,241.02

(参考)自己資本 2023年3月期第1四半期 10,935百万円 2022年3月期 10,860百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		15.00		15.00	30.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,300	5.6	220		190	297.5	40		19.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	2,130,000 株	2022年3月期	2,130,000 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	57,885 株	2022年3月期	57,885 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	2,072,115 株	2022年3月期1Q	2,065,872 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提条件その他の事項につきましては、添付資料の2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、ウクライナ情勢に伴う資源価格の上昇や中国におけるロックダウンの影響等により回復ペースは鈍化し、インフレの進行も相俟って先行きに対する不透明感が増しております。日本経済は、設備投資が増加する一方で輸出が鈍化し、個人消費の回復も緩やかなものとなりました。

そうした中、造船業界では、新造船受注は前年同期に比してやや減速しつつも引き続き高い水準を保ちましたが、竣工量は低い水準に留まりました。

当社を取り巻く事業環境については、機械関連事業の船用機器部門は、前年度からの国内造船所の受注積上げを反映し需要に回復が見られました。産業機器部門は、水力・風力発電等に需要が見られるものの、火力発電、製鉄関連は引き続き厳しい状況にあります。また、資源関連事業については、半導体関連分野において、一部最終消費財に陰りが見られるものの、全体的に需要は堅調に推移しました。賃貸ビル業においては、都内オフィスビルの平均空室率は横ばいとなりましたが、賃料は下落傾向が継続しています。

上述の如き環境の下、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,985百万円（前年同期比0.8%増）、営業利益は42百万円（同22.7%増）、経常利益は72百万円（同12.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は69百万円（同43.1%増）となりました。

事業分野別の概況は次のとおりであります。

① 機械関連事業

船用機器部門は、ハッチカバーが売上回復に至らない一方で、船殻ブロックは堅調に推移し作業効率も向上したことから採算の改善が進みました。産業機器部門は、製鉄、重電関連で売上は減少となりましたが、風力発電関連工事によりカバーいたしました。

この結果、船用機器及び産業機器以外も含めた機械関連事業全体では、売上高は1,164百万円（前年同期比0.8%減）、営業利益は56百万円（前年同期は32百万円の営業損失）となりました。

② 資源関連事業

結晶質石灰石部門は、前年度からの原石の白色度低下の影響が続き、引き続き低迷いたしました。ハイシリカ（精製珪石粉等）部門は、半導体関連が原料仕入れに係る輸送停滞の影響を受けた一方で、光学関連はミラーレスカメラ及び半導体露光装置向けガラス等の旺盛な需要により好調に推移し、同部門全体として大きな増収となりました。

この結果、資源関連事業全体では、売上高は617百万円（前年同期比9.4%増）、営業損失は29百万円（前年同期は営業利益2百万円）となりました。

③ 不動産関連事業

賃貸ビルの一部テナントの入れ替わりに伴う賃貸収入の減少により、売上高が32百万円（前年同期比5.7%減）営業利益は9百万円（前年同期比29.8%減）となりました。

④ 素材関連事業

耐熱塗料部門は、前年度好調であった輸出が伸び悩み、また、ライナテックス（高純度天然ゴム）関連部門は、前年度のスポット要因の剥落で苦戦いたしました。

この結果、素材関連事業全体では、売上高は171百万円（前年同期比12.9%減）、営業利益は2百万円（前年同期比89.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、14,995百万円となり、前連結会計年度末比8百万円増加いたしました。これは、主に、受取手形、売掛金及び契約資産の増加等により流動資産合計で42百万円増加したことによるものであります。負債合計は4,060百万円となり、前連結会計年度末比66百万円減少いたしました。これは、主に、受注損失引当金が減少したこと等によるものであります。純資産合計は10,935百万円となり、前連結会計年度末比75百万円増加いたしました。これは、主に、為替換算調整勘定および利益剰余金が増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は72.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日に公表いたしました内容を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,342,045	4,130,137
受取手形、売掛金及び契約資産	1,928,268	2,108,781
電子記録債権	348,933	396,169
商品及び製品	143,929	136,733
仕掛品	772,892	743,304
原材料及び貯蔵品	271,900	283,244
その他	377,985	430,578
貸倒引当金	△254	△280
流動資産合計	8,185,699	8,228,669
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,563,462	1,547,630
機械装置及び運搬具（純額）	703,623	667,526
土地	2,302,680	2,302,680
その他（純額）	97,955	113,912
有形固定資産合計	4,667,722	4,631,749
無形固定資産	103,144	96,155
投資その他の資産		
投資有価証券	1,320,275	1,318,354
その他	710,452	721,213
貸倒引当金	△1,082	△982
投資その他の資産合計	2,029,645	2,038,586
固定資産合計	6,800,512	6,766,491
資産合計	14,986,212	14,995,160

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	628,046	634,242
短期借入金	1,224,640	1,219,600
未払法人税等	33,029	13,014
賞与引当金	83,688	127,811
受注損失引当金	91,954	56,213
事業構造改革引当金	68,351	67,628
その他	737,193	739,572
流動負債合計	2,866,902	2,858,083
固定負債		
長期借入金	20,000	10,000
役員退職慰労引当金	22,405	23,102
役員株式給付引当金	45,088	29,181
環境安全対策引当金	4,972	4,622
退職給付に係る負債	733,681	729,870
資産除去債務	87,310	87,336
その他	345,847	317,814
固定負債合計	1,259,304	1,201,927
負債合計	4,126,207	4,060,010
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100,000	1,100,000
資本剰余金	811,257	811,257
利益剰余金	8,695,846	8,733,111
自己株式	△106,925	△106,925
株主資本合計	10,500,177	10,537,442
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	271,716	269,157
繰延ヘッジ損益	1,753	344
為替換算調整勘定	148,783	187,338
退職給付に係る調整累計額	△62,426	△59,132
その他の包括利益累計額合計	359,826	397,707
純資産合計	10,860,004	10,935,149
負債純資産合計	14,986,212	14,995,160

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	1,969,903	1,985,881
売上原価	1,692,287	1,690,268
売上総利益	277,615	295,613
販売費及び一般管理費	264,596	253,602
営業利益	13,019	42,010
営業外収益		
受取利息	158	33
受取配当金	24,197	27,501
持分法による投資利益	12,215	—
保険解約返戻金	13,636	16,807
その他	21,657	18,315
営業外収益合計	71,866	62,657
営業外費用		
支払利息	2,199	2,106
持分法による投資損失	—	3,512
休廃止鉱山管理費	17,163	16,178
災害見舞金	—	9,000
その他	1,395	1,619
営業外費用合計	20,758	32,416
経常利益	64,126	72,252
特別利益		
固定資産売却益	38	31
特別利益合計	38	31
特別損失		
固定資産処分損	386	1,314
投資有価証券評価損	1,407	—
特別損失合計	1,793	1,314
税金等調整前四半期純利益	62,372	70,969
法人税、住民税及び事業税	18,439	8,528
法人税等調整額	△4,444	△6,769
法人税等合計	13,995	1,758
四半期純利益	48,376	69,210
親会社株主に帰属する四半期純利益	48,376	69,210

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	48,376	69,210
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41,776	△2,559
繰延ヘッジ損益	—	△1,408
退職給付に係る調整額	3,950	3,293
持分法適用会社に対する持分相当額	24,813	38,554
その他の包括利益合計	△13,012	37,880
四半期包括利益	35,363	107,090
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,363	107,090
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	素材関連事 業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,174,254	564,512	34,267	196,869	1,969,903	-	1,969,903
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,455	53	-	8,494	13,003	△13,003	-
計	1,178,709	564,565	34,267	205,364	1,982,906	△13,003	1,969,903
セグメント利益又は損 失(△)	△32,244	2,839	13,915	27,757	12,268	750	13,019

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去2,400千円、全社費用△1,649千円
あります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	素材関連事 業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,164,351	617,734	32,309	171,486	1,985,881	-	1,985,881
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,073	40	-	150	4,263	△4,263	-
計	1,168,425	617,774	32,309	171,636	1,990,145	△4,263	1,985,881
セグメント利益又は損 失(△)	56,928	△29,022	9,766	2,827	40,499	1,510	42,010

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去2,515千円、全社費用△1,004千円
あります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。